おおの ふれあいのまちづくり広報

ふれまちだより

№１８７／ 令和４（２０２２）年 ２月発行

社会福祉法人廿日市市社会福祉協議会 大野事務所
〒739-0492 廿日市市大野一丁目１番１号 大野支所内
Tel (0829)55-3294 ／ Fax (0829)55-3275
URL https://hatsupy.jp ／ Mail ohno@hatsupy.jp

大野第10区

大人も子どももイキイキ、元気で過ごすことができる、そんな場をつくりたい！

「地域内で子どもから高齢者、障がい者、だれでも参加できる常設型のサロンを開きたい」。４児のママの夛久美愛子さんと３児のママの浜崎梨絵さんから社協が相談を受けたのが８月。

区長の樋口伸子さんにつなぎ、相談に乗ってもらいながら、計画を練ってきました。

「まずはやってみよう」とお試しの茶話会の開催をしたのが12月。乳幼児から区の役員まで30人余りの参加があり、賑やかなひと時を過ごすことができました。

子どもにとって、親以外の人から受ける愛情が大切。地域の中で子育てをしていきたいとの思いから、子どもたちの居場所を作ることに…

回覧板を見て、二人のお子さんと参加された中川輝美さんは「上の子の友達ができたらいいなと思って参加しました。10区に来て間がなく、知り合いが少ないこともあり、情報交換ができたらうれしい」と、サロンに期待されている様子。ニーズがあることを確認することができました。

子どものお誕生日が一日違いということが判り、即お友達に！

途中、「今後のことなど少し話をしよう」との区長の呼びかけに、夛久美さんと浜崎さんから、集まった役員の皆さんに趣旨説明。

「地域の中には一人暮らし高齢者が増えている。同時に、核家族化していて、私たち若い世代は、頼る人がいない状況。高齢者も若い世代も何かあったとき、駆け寄るところが必要と感じている。10区にそういう場を作りたい」

「子どもたちがおじいちゃん、おばあちゃん世代と接する機会が減っていることは寂しいこと。地域で学ぶ機会の提供をしたい」との二人の思いに、区長は「地域の中で若い人が活動してくれるのはとてもうれしい。やり方を一緒に考えていきたい」と応えました。

どちらもだんだん真剣になります…

将来的には、みんなで畑を作るとか、ご飯を作るとかできたらいいな
（左・夛久美さん、右・浜崎さん）

他の役員からは「子どもたちの賑やかな声がすると、高齢者も元気がもらえると思う」「若い人たちがいるとそれだけで明るくなる」と、賛成の声。一方「みんながみんな、子ども好きとは限らない」や「安全面が気になる。高齢者と子どもたちどちらにも気を配るのは大変」などの率直な意見も聞かれました。

「新しいものを、役立つものを地域で長く支えられることができれば」と、まずは乳幼児を対象としたサロンから取り組むことに。役員の皆さんからは「手伝うよ、応援するよ」と心強い言葉もいただきました。

顔見知りをたくさん増やし、10年後も20年後も安心して暮らせる地域にするため、今ある資源を活用し、足らない資源は創出していきたいという強い思いに、社協も一緒に考え取り組んでいきます。

大野第11区

魅力あるまちにしたい！
まちの良さをいかし、皆が集い
楽しみのある地域をつくりたい！

松ヶ原地区に「こぶしの里松ヶ原運営委員会」が発足しました。名前の由来は、地域から募集し自治会総会で決定したとのこと。

この度サロンと農業支援の産直市場とが合体した地域の集いの場が開所。

「野菜を作り収穫したい！」「郷土料理を作りたい！」など住民の「したい！」ことを実現する場でもあり、地域の就労にもつなげていきます。

オープニングを迎えた日は、２００人を超える多くの人が集い、ウオークラリーを楽しみながら交流を深めました。

区長の藤本益之さんは「子どもの笑い声と高齢者の姿が一堂に会して賑やかでいいね」と喜びの声。

大竹市から参加された20代のお母さんは「ママ友に今日のことを聞いてきました。子どももウオークラリーが楽しかったみたいです。今度はおばあちゃん、おじいちゃんと一緒に参加したい」とのこと。

「この地域には、高齢者と障がい者の事業所があります。今日も、皆さん参加してくださってます。小さな子どもたちもたくさん！この地域を知って欲しいし、好きになって欲しい。まだまだやりたいことがいっぱい！」と運営委員会代表の平野早百合さん。

「この日の準備に本当にたくさんの人が協力してくれました。みんな地域のことを心から気にかけてくれているんだなぁと思うと、うれしかったです。これからも多くの人とつながることが目標！」と、今後の意気込みを語ってくださいました。

こぶしの里松ヶ原

○開催日時　毎週土曜日10時～15時
○開催場所　松ヶ原集会所
○内　容　交流活動（ミニイベント）の開催・農業体験・地元新鮮野菜の販売

第41回大野地域福祉推進研究協議会

～ヤングケアラー　家族のケアを担う子どもたち～

とき　3月5日（土）10時～12時
ところ　はつかいち市民大野図書館２階
講　師　島根大学　法文学部
　　教授　宮本恭子さん（オンラインで登壇）

オンラインで参加の人は、メールで件名「大野地域福祉推進研究協議会（申込）」と明記の上、本文にお名前、連絡先、所属団体をご記入の上申し込んでください。
廿日市市社会福祉協議会　E-mail：ohno@hatsupy.jp
新型コロナウイルス感染状況により変更もしくは中止することがあります。

ご寄付をいただきました

ご寄付は大野地域の福祉事業に活用させていただきます。ありがとうございました。（11月11日～1月10日受付分）

《香典返しにかえて》

（氏名）	（故人名）	（住所）
岩村　善文　様	（岩村　勝子　様）	大野３区
高橋　昭彦　様	（高橋　榮夫　様）	大野中央

《一　般　寄　付》

匿名（障がい児の手助けのため）　１件
匿名　１件
山口県東部ヤクルト販売(株)廿日市営業所　様
（福祉ヤクルト寄附金）　３１，０００円

ふれあい相談所 13時～16時

相談

「相談員」が生活上の悩み事や困りごと・介護の悩み等をお聞きし、相談に乗るとともに必要に応じ相談機関などを紹介します。

秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。

心配ごと相談（毎週木曜日）
2月3日・10日・17日
（大野東市民センター）24日
3月3日・10日・17日・31日
（大野東市民センター）24日

認知症介護相談
2月22日（第4火）3月22日（第4火）

司法書士相談
（大野支所）2月9日（水）要予約

相談は無料で電話やファクスによる相談も受け付けています。

大野支所3階　TEL 55-3294　Fax 55-3275

※大野東市民センターでは電話相談はありません。
※来所される場合、予め検温し、体温が37・5度未満であることをお確かめください。
※感染予防のため中止・変更する場合がございます。詳しくはホームページまたは電話にてご確認ください。

このたよりは皆さんからのご寄付、会費及び赤い羽根共同募金の配分金で発行しています。